

社会価値と経済価値のオーバーラップ

社会価値拡大は、ビジネス創出等を通じて経済価値を生み出し、それがさらなる社会課題解決へつながる

- 社会課題
- SDGs
 - 社会的困りごとリスト
 - 気候変動
 - 資源枯渇
 - 少子高齢化
 - 低生産性
 - 人手不足
 - 貧困
 - 教育問題

経営資本

6つの資本

- 社会関係資本**
お客さま、パートナー企業、地域・社会、株主とのつながり
- 人的資本**
プロフェッショナル人材、専門人材、デジタル人材とそれを応援する組織・制度
- 財務資本**
強固な資金調達基盤と高い信用格付
- 知的資本**
金融・モノ、専門分野、投資・事業、デジタルに関する知見およびノウハウ
- 製造資本**
事業活動で取得する機械・設備
- 自然資本**
事業活動の基盤となる天然資源

企業活動

事業を通じた社会課題解決

- 良質なファイナンス提供
- 環境エネルギービジネス
- サーキュラーエコノミー関連ビジネス
- DXソリューション提供

「金融×事業×DX」ソリューション

- 従来の強み：「金融」
- 新たな強み：「事業」「DX」
- 強みを掛け合わせることで生み出されるSMFLならではのソリューションの提供

事業を離れた社会貢献

- 貧困・教育問題への支援（プロボノ活動）
- 金融経済教育への参画
- 障がい者の自立支援
- 寄付活動

中期経営計画

注カテゴリー	注カテゴリー
国内リース → P.62-65	脱炭素
環境エネルギー → P.66-67	サーキュラーエコノミー
不動産 → P.68-71	デジタル
トランスポート → P.72-75	資産回転型ビジネス
国際 → P.76-78	モビリティ
	グローバル

マテリアリティ

- 環境
- 次世代
- コミュニティ
- 働きがい

SMFL Way

多様なステークホルダーとの共創と再投資

- お客さま
- 仕入先・パートナー企業
- 従業員
- 地域社会・次世代
- 金融機関・機関投資家
- 株主

社会価値	経済価値
2030年目標	
社会課題の解決を通じた、豊かな社会づくりへの貢献と社会コストの低減	経常利益 2,000億円
中計目標(2025年度)	
<p>非財務目標</p> <p>環境・社会</p> <p>連結グループGHG排出量(Scope1・2) ネットゼロ (単体は2022年度に達成済み) 中長期環境目標</p> <p>サステナブル関連ビジネス累計契約額 1兆円 (2029年度目標:2兆円) 中長期環境目標</p> <p>人的資本</p> <p>教育費総額 6億円</p> <p>女性管理職比率 15%以上</p> <p>男性育児休暇取得率 100%</p> <p>デジタル</p> <p>電子契約数 4.2万件</p>	<p>財務目標</p> <p>成長性</p> <p>経常利益 1,450億円</p> <p>効率性</p> <p>ベース経費率 40%程度</p> <p>収益性</p> <p>ROA 1.7%以上</p> <p>健全性</p> <p>自己資本比率 10%以上</p>
財務目標と非財務目標に取り組むことで社会価値と経済価値の拡大をオーバーラップしていきます。	

※ 経済価値の目標としている経常利益の想定為替レートは1米ドル=120円